

(その四)

工場又は事業場の名称	京成自動車工業株式会社
------------	-------------

(3) 自主的取組実績の評価

ア (1)の計画年度における削減率についての進捗状況及び達成状況の評価

評価	計画年度の属する年度		
	平成21年度以前	平成22年度	平成23年度以降
Ⓐ	目標年度の目標達成に向けて順調に進んでいる。	削減目標を達成できた。	計画年度の目標を達成できた。
B	目標年度の目標達成に向けて概ね順調に進んでいる(一部に課題がある。)	削減目標を概ね達成できた(一部に課題がある。)	計画年度の目標を概ね達成できた(一部に課題がある。)
C	目標年度の目標の達成に困難な課題がある。	削減目標の達成に困難な課題がある。	計画年度の目標の達成に困難な課題がある。

備考 評価の欄は、該当するものを○で囲むこと。

イ 課題と対策

23年度は震災の影響による生産車両の減少にともない、揮発性有機化合物の排出量が減少しました。

生産車両が増加すれば、揮発性有機化合物の排出量も増加が予測され、材料等の見直しなどによる、揮発性有機化合物の排出量抑制が、今後の課題です。

備考 この項の記載は任意であること。ただし、アの評価の欄がCの場合は、必ず記載すること。